

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年9月5日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。」

コリントの信徒への手紙 I 3章7節

1、みんなでたたえましょう（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ローマの信徒への手紙12章1～8節

こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

わたしに与えられた恵みによって、あなたがた一人一人に言います。自分を過大に評価してはなりません。むしろ、神が各自に分け与えてくださった信仰の度合いに応じて慎み深く評価すべきです。というのは、わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っていても、すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いが、キリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に応じて預言し、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。

おはなし 「イエス様の体の一部として」

雨宮寧々先生

みんなはサッカーや野球の試合を見たことがありますか？私はスポーツが好きなのでよくテレビで見えています。なぜこんな話をするかというと、チームで行うスポーツはたくさんの選手と一緒に戦っていますね。ですが、みんなが好き勝手にプレーしているわけではありません。監督やキャプテンがチームのリーダーになってちゃんと指示を出しているのです。チームのリーダーは選手のみんなのことをよく知っています。この人はこれが得意だな、あの人はあれが上手になってきたな、というように、選手一人ひとりのことをよく見てよく知っているのです。みんなに指示を出すことができます。そうやってリーダーを中心にみんなで協力していくと、良いチーム、強いチームになっていくことができます。

教会にもリーダーがいます。誰だと思えますか？イエス様です。私たちの救い主となってください

たイエス様が、私たちの教会のリーダーです。イエス様も私たちのことをとてもよく知っていらっしゃいます。聖書には、教会は人の体のようです、と書いてあります。リーダーのイエス様が頭で私たち一人ひとりが体の一部になっているのです。〇〇ちゃんは右耳、〇〇くんは左手・・・・・・というように、みんなが集まって一つの体になっています。目・耳・鼻・口・手・足など、体の部分はそれぞれが違う形、違う役割をしています、その一つひとつがとても大切です。私たちも一人ひとりが違う人間ですが、みんなが大切な一人です。誰も他の人の代わりにはなれません。サッカーや野球のチームが、みんなで力を合わせることで大きな力を出すことができるように、体の部分がみんなで協力すると、体全部でめいいっぱい動くことができます。私たちの教会も同じです。私たち一人ひとりが力を合わせることで神様のためにもっともっと良い働きをしていくことができます。

※ 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

97、神様といつもいっしょ (こどもさんびかをお用ください)